

◆「惠贈ありがとうございます」がありました

\*今村葦子さま より

『みんな みんな いない いない ばあ』

いまむらあしこ (文) さいとつたかお (絵)



(あすなろ書房)

\*中川李枝子さま より

『丘の上のソウヤ家の庭』(のら書店)

中川宗弥 (絵師)

\*中山千春さま より

『つむぎつた』(わらべの森)



阿蘇南郷谷 『わらべうた』『しごとうた』

子どもゆめ基金助成活動

◆特定非営利活動法人 熊本子ども本の研究会

35周年 記念講演会 「私と読書」

・講師 今村 葦子さん (児童文学作家)

プロフィール)

熊本県球磨村生まれ。東京在住。

『ふたつの家のちえ子』(評論社) で、野間児童

文芸推奨作品賞、坪田譲治文学賞、芸術選奨文部

大臣新人賞を受賞。

・日時 7月1日(日)

13時30分〜15時30分

・会場 熊本市国際交流会館

・参加費 500円(当日受付でお支払い下さい)

〜皆様の参加をお待ちしています〜

◆日程変更のお知らせ

「わらべうた」講座(全5回)の第4回

11月25日は、会場の都合により日程を変更いたしました。

(変更後の日程) 11月11日



本はともだち!

新理事長の横田真です。日頃は東京で会社生活をしていることから会員の皆様とお会いできる機会が限られておりますので、会報に一文掲載することで交流の一助にできればと思っております。以後宜しく御願いたします。

4月25日の開講講座に参加(講座参加は初めてでした)し、講座活動の楽しみを感じることができました。特にただ一人参加の赤ちゃんへの『みんな みんな いない いない ばあ』は、会場にいたみんなが共有できた素晴らしい時間でした。早速、今村さんの『こぎつねキッペのそらのたび』『こぎつねキッペのかえりみち』を図書館から借りて読みました。キッペと回りの人々との思いやりのある交流は、心を温かくしてくれました。



(横田真)

食卓の周辺



我が家の庭は、只今、白いカラーとピンクの可憐な花が咲き誇り、私を楽しませてくれています。白いカラーもピンクの可憐な花も一株頂いたのが我が家で増えて、季節が訪れると毎年、私の心を癒してくれます。

連休で、娘夫婦はヨーロッパ旅行に出掛けましたので、気持ちが悪く落ち込んだときは、長男や心許せる友人に電話を。心許せる友人達に恵まれ有難く思っています。

近くのマンシヨンの病院に、亡くなった次男の同級生が院長で着任しました。挨拶にお見えになったので、早速、健康診断に伺いました。小学生の頃からよく存じ上げていますので、心強い限りです。我が家の愛犬ローラも現在元気で食欲も旺盛。元気で長生きしてほしいと願っています。(横田幸子)

編集||堀祐子・金子玲子・田原三容子  
《イラスト》安田晶子

特定非営利活動法人

熊本子ども本の研究会 発行

〒861-8029

熊本市東区 西原一丁目一五の二四

T/F 096-382-5090